

証券コード：5957

第115期

第2四半期

# KIZUNA通信

2020年1月1日 ▶ 2020年6月30日

**NITTOSEIKO**

日東精工株式会社



株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに、第115期第2四半期連結累計期間（2020年1月1日から2020年6月30日まで）における概要をご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大により景気が急激に悪化しました。後半は、感染状況に落ち着きが見られ、社会経済活動の段階的な引き上げで景気回復が期待されるものの、都市部を中心に感染が再拡大し、引き続き先行き不透明な状況となっております。世界経済においても、感染再拡大の抑制と、経済の早期再生に向け、史上最大規模の財政支出が実施されておりますが、感染の拡大に歯止めがかからず、さらなる景気の悪化が懸念されております。

このような経営環境において、当社グループは、中期経営計画「NITTOSEIKO Mission “G” (2019年～2022年)」のもと、今後の市場拡大を見据えた新たな事業の柱として、医療分野への参入を本格化しました。また、計測制御システム機器の海外展開を加速するため、分析・計測機器分野を得意とし、充実した海外販売ネットワークを持つ企業の全株式を取得し子会社化するなど、事業領域を拡充するための施策を積極的に展開してまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は158億8千7百万円（前年同期比4.6%減）、営業利益は5億6千9百万円（前年同期比57.1%減）、経常利益は6億2千8百万円（前年同期比55.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億5千1百万円（前年同期比60.8%減）となりました。

今後も厳しい事業環境が続くものと思われま。中期経営計画の戦略に加え、未曾有の苦境に耐える収益基盤の強化、アフターコロナを見据えた新しい事業戦略に取り組んでまいります。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも倍旧のご支援・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくご願ひ申し上げます。

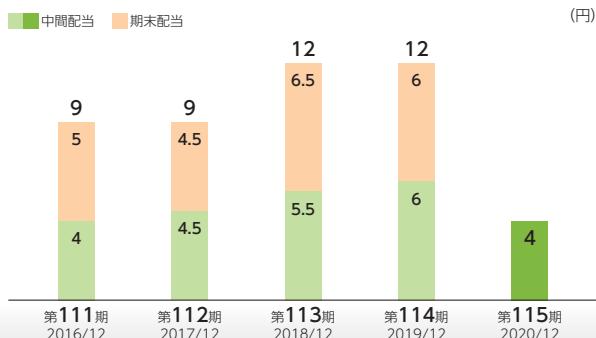
代表取締役社長 材木正己

## 株主のみなさまへの利益還元について

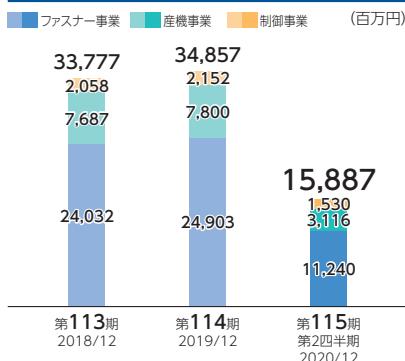
当社は、株主のみなさまに対する利益還元を経営の最重要政策のひとつと位置づけ、企業体質の強化および将来の事業展開に備えるための内部留保に努めつつ、業績に見合った安定的かつ適正な配当の継続を利益配分の基本としております。

中間の配当金につきましては、当期の業績を鑑み、1株当たり4円とさせていただきます。なお、年間の配当金につきましては、新型コロナウイルスによる影響を現段階において合理的に算定することが困難であり、未定とさせていただきます。

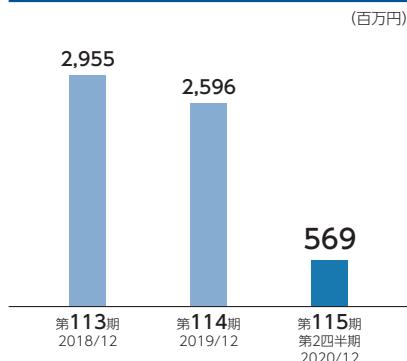
## 1株当たりの配当金の推移



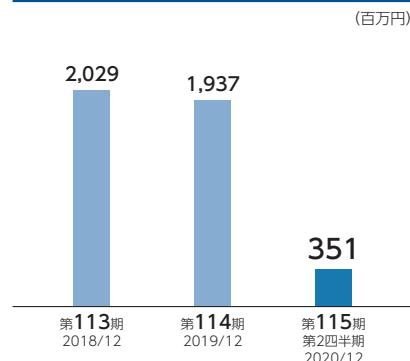
## 売上高



## 営業利益



## 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



## セグメント概況

### ファスナー事業



#### 主な製品

精密ねじ、セルフタッピンねじ、ゆるみ止めねじ、特殊冷間圧造部品、複合部品、異種金属接合部品、ねじ製造用工具

売上高構成比

70.8%



売上高

11,240百万円

前年同期比 5.9% DOWN

- ▶ 新型コロナウイルスの感染拡大による世界的な自粛要請を背景に、ゲーム機向け精密ねじの需要が大幅に増加しました。一方、自動車関連業界を中心とする大幅な需要の減少や、海外子会社の一時的な操業停止などにより厳しい状況となりました。このような状況のもと、今後の自動車の電動化による蓄電池の需要拡大を見据えて、異なる金属同士を強固に密着させる「AKROSE (アクローズ)」の生産体制の拡充を図りました。併せて、精密プレス加工を得意とする子会社において、自動車や医療機器向け設備の拡充を図り、新たな市場の開拓に努めました。

### 産機事業

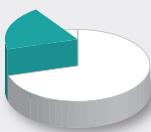


#### 主な製品

ACサーボねじ締めドライバ、ねじ締め機、ねじ締めロボット、ねじ供給機、リベットかしめ機、自動組立機

売上高構成比

19.6%



売上高

3,116百万円

前年同期比 14.7% DOWN

- ▶ 自動車のCASEに関わる設備や中国における新車種対応の設備など、自動車関連業界の一部で好調に推移するものの、新型コロナウイルスの感染拡大による先行き懸念から、計画が凍結・延期されるなど、事業環境は、標準機・自動組立ライン共に厳しい状況となりました。このような状況のもと、需要の拡大が見込まれるCASE市場を中心に、自動車関連業界で評価が高い高機能型ドライバの販売促進に努めました。併せて、生産工程の見直しと部品の適正在庫の評価を行い、製造費用の削減と短納期化に取り組みました。

### 制御事業



#### 主な製品

流量計、計装システム、検査選別装置、マイクロバブル洗浄装置、地盤調査機

売上高構成比

9.6%



売上高

1,530百万円

前年同期比 44.5% UP

- ▶ 医薬品や食品業界における堅調な設備投資を背景に流量計が底堅く推移しましたが、システム製品および地盤調査機「ジオカルテ」は、新型コロナウイルスの感染拡大により需要が減少しました。また、M&Aにより分析・計測機器の売上が大幅に増加する一方、株式取得関連費用などを計上しました。このような状況のもと、危険な場所でも安全な定量計測を可能にする、定量パッチ制御装置「防爆パッチカウンタPX2」、日中の屋外環境下でも優れた視認性で流量管理を可能にする「高輝度大型表示器DS1」を市場に投入し、需要の喚起に努めました。

## 第2四半期連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	前期末 (2019年12月31日現在)	当第2四半期末 (2020年6月30日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産	28,726	26,902
固定資産	17,263	18,894
有形固定資産	12,799	13,260
無形固定資産	234	1,383
投資その他の資産	4,229	4,250
<b>資産合計</b>	<b>45,989</b>	<b>45,796</b>

POINT

1

現金及び預金や受取手形及び売掛金の減少などにより、資産合計は192百万円減少しました。

科目	前期末 (2019年12月31日現在)	当第2四半期末 (2020年6月30日現在)
<b>負債の部</b>		
流動負債	12,074	11,616
固定負債	4,313	4,731
負債合計	16,388	16,348
<b>純資産の部</b>		
株主資本	27,042	27,180
その他の包括利益累計額	△ 413	△ 586
非支配株主持分	2,971	2,854
<b>純資産合計</b>	<b>29,600</b>	<b>29,448</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>45,989</b>	<b>45,796</b>

POINT

2

親会社株主に帰属する当期純利益351百万円の計上、配当金の支払い223百万、為替換算調整勘定の減少138百万円、非支配株主持分の減少117百万円などにより、純資産合計は152百万円減少しました。

## 第2四半期(累計)連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	前第2四半期 (2019年1月1日から 2019年6月30日まで)	当第2四半期 (2020年1月1日から 2020年6月30日まで)
売上高	16,658	15,887
売上原価	12,527	12,231
売上総利益	4,130	3,655
販売費及び一般管理費	2,803	3,086
営業利益	1,327	569
営業外収益	173	194
営業外費用	99	135
経常利益	1,401	628
特別利益	23	—
特別損失	5	1
税金等調整前四半期純利益	1,419	626
法人税等	441	243
四半期純利益	977	383
非支配株主に帰属する四半期純利益	81	31
親会社株主に帰属する四半期純利益	896	351

POINT  
3

税金等調整前当期純利益626百万円、減価償却費547百万円、売上債権の減少2,521百万円などの結果、営業活動によるキャッシュ・フローは2,424百万円の収入となりました。

## 第2四半期(累計)連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	前第2四半期 (2019年1月1日から 2019年6月30日まで)	当第2四半期 (2020年1月1日から 2020年6月30日まで)
<b>営業活動による キャッシュ・フロー</b>	<b>1,354</b>	<b>2,424</b>
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 526	△ 2,862
財務活動による キャッシュ・フロー	114	△ 524
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△ 60	△ 46
現金及び現金同等物の 増減額 (△は減少)	881	△ 1,007
現金及び現金同等物の 期首残高	6,055	9,012
連結の範囲の変更に伴う現金及び 現金同等物の増減額 (△は減少)	530	—
現金及び現金同等物の 四半期末残高	7,467	8,004

POINT

3

## 01 株式会社三菱ケミカルアナリテックを 子会社化し分析・計測領域を強化

2020年4月1日、三菱ケミカルグループであった株式会社三菱ケミカルアナリテックの全株式を取得し、子会社化いたしました。新社名は日東精工アナリテック株式会社となります。同社は、分析・計測機器の開発、製造販売、メンテナンスを行っており、とくに元素計や水分計で高いシェアを有し、海外への販売ネットワークも充実しています。分析・計測機器に関する高い技術や知見を有する日東精工アナリテック株式会社が加わり、開発や製造の分野における新たなシナジーの追求と、日東精工グループの制御システム事業の拡大やグローバル化に努めてまいります。



## 03 「健康経営優良法人2020」の認定を 受けました

2020年3月2日付で経済産業省から「健康経営優良法人2020」の認定を受けました。この認定は、社員の健康の維持・増進の取り組みを経営の視点から考え、戦略的に実践する法人に与えられるものです。当社は、健康を増進し、よい人づくりを行うことを社是にうたい、また、中期経営計画の戦略テーマにも「健康経営」の概念を盛り込み、社員のQOL（生活の質）向上に取り組んでおり、このことが評価されたものです。今後も一人ひとりの多様性に応じた、心と体の健康を自ら考えて行動できる人づくり、環境づくりを推進し、組織を活性化し生産性を高めることで、さらなる企業価値向上を図ってまいります。



## 02 株式会社伸和精工の新工場が完成し 事業領域を拡大

当社の子会社である株式会社伸和精工の新工場が完成し稼働を開始しました。本新工場は、日東精工グループにおける成長戦略の一環として、自動車や医療機器向けなど、新しい分野へのプレス製品の展開を目指すもので、200トンプレス機など複数のプレス機に加え、炭化水素洗浄装置や画像測定装置、大型クレーン装置を導入し、大型サイズの案件への対応、ならびに品質管理の強化を図っています。本新工場の稼働により、生産能力を従来比30%高めるとともに、新たな市場の開拓に取り組んでまいります。



## 04 ゆるみ止めねじ「ギザタイト」を プレゼントしました

毎年恒例となっている「受験生応援ねじプレゼントキャンペーン」、今年度は学校やクラス、グループ単位でのお申し込みが増え、6,807人分の応援ねじをお贈りし、本キャンペーンを開始した2014年から延べ2万8,000人を超えました。この受験生達が将来、当社のことや、ねじに興味を持ち、ねじづくりを通じて社会に貢献されることを願っております。



# 会社概要

## CORPORATE PROFILE

(2020年6月30日現在)

### 会社概要

社 名 日東精工株式会社 (NITTOSEIKO CO., LTD.)  
本社所在地 京都府綾部市井倉町梅ヶ畑20番地  
設立年月日 1938年2月25日  
資本金 3,522,580,100円  
従業員数 556名  
主な事業内容 各種工業用ファスナーの製造販売  
各種自動組立機の製造販売  
各種流量計および検査装置の製造販売

### 国内の事業所

本社	京都府綾部市井倉町梅ヶ畑20	電話 (0773) 42-3111
東京支店	神奈川県横浜市港北区綱島東6-2-21	電話 (045) 545-3313
大阪支店	大阪府東大阪市本庄西1-6-4	電話 (06) 6745-8357
名古屋支店	愛知県名古屋市中東区上社5-405	電話 (052) 709-5061
北関東営業所	群馬県邑楽郡大泉町吉田1221-3	電話 (0276) 63-8158
広島営業所	広島県広島市東区光町1-12-20 2階	電話 (082) 207-0622
九州出張所	福岡県福岡市博多区半道橋1-6-46	電話 (092) 411-1724

### 取締役、監査役および執行役員

(代表取締役) 取締役社長	材木正己	取締役(社外)	塩見満
常務取締役 常務執行役員	澤井健	取締役(社外)	平尾一之
常務取締役 常務執行役員	荒賀誠	取締役(社外)	勝見九重
取締役 執行役員	上嶋伸宏	監査役(常勤)	大塚芳邦
取締役 執行役員	山添重博	監査役(社外)	溝口克彦
取締役 執行役員	松本真一	監査役(社外)	多賀野博一
		執行役員	浅井基樹
		執行役員	石原雅和
		執行役員	小雲康弘

# 株式の状況

## STOCK INFORMATION

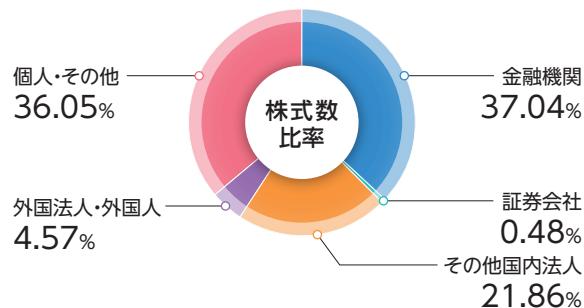
(2020年6月30日現在)

### 株式の状況

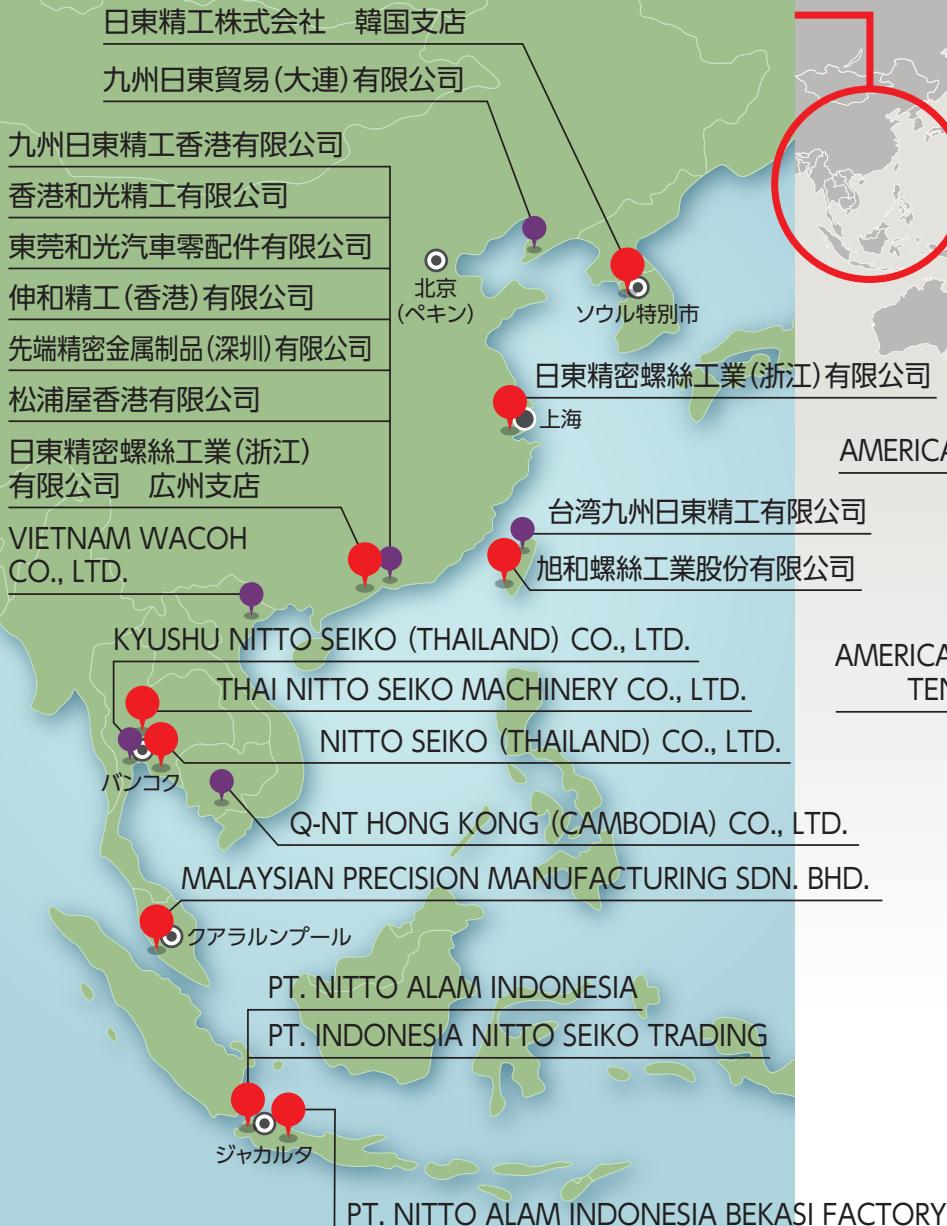
発行可能株式総数	98,800,000株	
発行済株式の総数	39,985,017株	
株主数	4,019名	
大株主		
株主名	持株数	持株比率
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	3,353(千株)	9.01(%)
日東精工協友会	3,036	8.16
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,156	5.79
グンゼ株式会社	1,984	5.33
株式会社京都銀行	1,855	4.98
神鋼商事株式会社	1,499	4.03
三井住友信託銀行株式会社	1,485	3.99
株式会社三菱UFJ銀行	1,347	3.62
日東精工従業員持株会	733	1.97
日本生命保険相互会社	619	1.66

(注) 1. 持株数の千株未満は切り捨てております。  
2. 自己株式2,801千株を除いて計算しております。

### 所有者別株主分布状況



# GLOBAL NETWORK



NITTO SEIKO AMERICA CORPORATION

デトロイト

NITTO SEIKO AMERICA CORPORATION TENNESSEE OFFICE

ワシントンD.C.

ナッシュビル

-  海外拠点
-  グループ会社

# 株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月下旬
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年12月31日 中間配当 毎年6月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の全国各 支店で行っております。

公告方法 電子公告とし、当社ホームページに掲載いたします。  
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子  
公告による公告をすることができない場合は、日本  
経済新聞に掲載いたします。  
公告掲載URL (<https://www.nittoseiko.co.jp/>)

## 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。  
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

## 未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

## ホームページのご案内

当社では、ホームページにて企業情報を随時開示しております。製品情報、新着情報等のほか、IR・株主情報のサイトでは、決算短信等を掲載しております。

また、CSRページでは統合レポートも掲載しております。

<https://www.nittoseiko.co.jp/>

